資本剰余金	損益外除売却差額相当額	△ 52,416,178	△ 4,909,710	—	△ 57,325,888	注２
	計	578,043,817	99,915,677	—	677,959,494	
	損益外減価償却累計額	772,237,210	63,066,340	4,316,691	830,986,859	注２
	損益外減損損失累計額	183,793,088	—	498,685	183,294,403	
	差　引　計	△ 377,986,481	36,849,337	△ 4,815,376	△ 336,321,768	

（注１）　施設費の当期増加額の主なものは、４号棟建物改修工事、実験用シェルタ等の取得によるものです。

（注２）　損益外除売却差額相当額の当期増加額及び損益外減価償却累計額の当期減少額は、岩沼分室等改修工事の撤去部分に係る除却によるものです。

４．積立金の明細及び前中期目標期間繰越積立金の取崩しの明細

⑴　積立金の明細

（単位：円）

区　分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘　要
積立金	17,720,906	359,864,814	377,585,720	—	当期積立額　359,864,814 国庫納付額　375,470,854 前中期目標期間繰越積立金　2,114,866

５．運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

⑴　運営費交付金債務の増減の明細

（単位：円）

交付年度	期首残高	交付金当期交付額	当期振替額					期末残高
			運営費交付金収益	資産見返運営費交付金	建設仮勘定見返運営費交付金	資本剰余金	小　計	
平成23年度	—	2,099,326,000	1,076,168,150	69,483,423	65,100,000	—	1,210,751,573	888,574,427
合　計	—	2,099,326,000	1,076,168,150	69,483,423	65,100,000	—	1,210,751,573	888,574,427

⑵　運営費交付金債務の当期振替額の明細

（単位：円）

23年度交付分

区　分		金　額	内　訳
費用進行基準による振替額	運営費交付金収益	1,076,168,150	①費用進行基準を採用した業務：全ての業務 ②当該業務に係る損益等 ア）損益計算書に計上した費用の額：1,089,341,284 （役職員人件費：700,397,001、その他の経費：388,944,283） イ）年度計画による自己収入からの運営費交付金債務への充当額：13,173,134
	資産見返運営費交付金	69,483,423	
	建設仮勘定見返運営費交付金	65,100,000	
	資本剰余金	—	ウ）固定資産の取得額：業務用器具備品等 69,483,423 エ）複数年度契約による固定資産取得に係る前払金額：65,100,000 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 費用1,089,341,284－自己収入からの充当額13,173,134＝1,076,168,150
	計	1,210,751,573	
会計基準第81第３項による振替額		—	
合　計		1,210,751,573	

前中期目標期間繰越積立金	—	2,114,866	2,103,436	11,430	積立金からの振替　2,114,866
計	17,720,906	361,979,680	379,689,156	11,430	

１　前中期目標期間最終年度の積立金の期末残高は17,720,906であり、これに前中期目標期間最終年度の未処分利益359,864,814を加えると、積立金は377,585,720となる。

２　この積立金377,585,720のうち、今中期目標期間の業務の財源として繰越の承認を受けた額は2,114,866であり、差し引き375,470,854については国庫に納付した。

⑵　前中期目標期間繰越積立金取崩しの明細

（単位：円）

区　分	金　額	摘　要
前中期目標期間繰越積立金取崩額	126,480	前中期目標期間中計上棚卸資産の費用化相当額の取崩し
	1,976,956	前中期目標期間中計上前払費用の費用化相当額の取崩し
計	2,103,436	